

会議名	第13回新城地域協議会		公開
日時	令和6年12月19日(木) 午後7時00分～午後8時50分	場所	市役所本庁舎 4階会議室
出席者	(委員) 権田康之、西尾泰昭、矢賀美紀代、坂巻克彦、坂部岳、清水利高、 今泉澄夫、佐本達俊、丸山哲也、中川享子、高木猛至、今泉克英、 松井利文、小栗健次、鈴木雅晴、白柳明美、安形元成、 大瀧章義、沼田宣、今泉栄、畠山恵美子		
	(事務局) 市民自治推進課：杉本参事、宮本副参事 新城自治振興事務所：今泉所長、藤本主事		
欠席者	今泉光俊、福本克司	傍聴者	なし
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・資料1～資料6 令和6年度地域自治区予算事業進捗状況資料 ・資料7 地域計画推進体制検討会からの提案事項に対する市の方針 ・資料8 新城地域自治区地域計画推進体制検討会からの提案事項(図解) ・資料9 令和6年度 地域協議会に関する運営要綱 		

議題・議事・発言等(要点記録)

<p>1 開会 委員23名中21名の出席により会議成立の報告、及び会議録署名委員の指名(沼田宣委員、今泉栄委員、畠山恵美子委員)</p> <p>2 報告 (1) 令和6年度地域自治区予算事業の進捗 事業の様子が分かる写真が表示され、事務局より進捗状況の説明がされた。 (2) 令和7年度地域活動交付金事業申請状況について 事務局からの報告内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請受付状況 ・令和7年度事業から前年度中に申請することとしたが、一部申請団体から「新旧役員間のつながりができた。」との声を聞いている。 <p>3 議事 (1) 新城地域自治区地域活動交付金事業 採点項目について 交付事業評価指標について、以下2点を修正することとした。</p> <p>①現：地域計画との整合性が図られ、地域の課題解決や活性化につながると考えられるか。 新：地域計画との整合性が図られ、目指す地域の将来像の実現につながると考えられるか。</p> <p>②現：地域住民の理解が得られているか。 新：地域の課題解決や活性化につながるものとして、地域住民の理解が得られそうか。</p> <p><委員意見> ○評価基準が定量的であるとよい。 ○主観で自分なりに考えて採点するしかない。すべては定量化できない。</p>

- 地域計画のどの部分と結びつくか分かりやすくすると採点がしやすい。
- 事業説明で地域計画とのつながりが分かる説明をしてもらえるようにしたらどうか。
- 申請者側の気持ちを考えると、「こんなに面倒くさいことを言われるの」を思われかねない。
- 判断の目安はあくまで目安であって、それぞれの主観で判断すればよい。
- 申請者側もどんな基準で審査をされたのか知りたい。

(2) 新城地域協議会運営体制について

市内すべての地域自治区から提出された地域計画推進体制検討会からの提案事項に対して、市の方針を参事から説明された。併せて、新城地域自治区における提案書の内容を図解したものが事務局から示された。

「新城地域協議会としても地域計画推進組織が設立されることを前提に考えてきた」、その考え方に委員からの異議はなく、新城地域協議会としての考え方を再確認した。

<委員意見>

- 地域計画推進組織の設立をすること、地域協議会が持つ権限について、地方自治法や条例の制約等を確認すべきである。
- 地域計画推進組織を考えるにあたり、人員のことも考えて地域協議会はスリム化をしてほしい。
- 今の地域協議会との関わり方など、人選も含めて検討していく必要がある。

4 その他

(1) しんしろまちなか映画祭2025チラシについて

地域自治区予算事業しんしろまちなか映画祭チラシの回覧の協力依頼がされた。

(2) 第14回新城地域協議会の日程確認

令和7年1月9日(木)午後7時から

(3) 第15回新城地域協議会の日程確認

令和7年2月6日(木)午後7時から

5 閉会